

# 近畿地区大会

～キャンプファイヤーや塩作り体験も～



8月5日(金)から7日(日)までの3日間、近畿地区連盟主催で「第21回日本海洋少年団近畿地区大会 in 赤穂」を開催いたしました。

今回の大会には、新生神戸海洋少年団が加わり、大阪みなと団、舞鶴団、神戸団、赤穂団から団員役員総勢38名が集まりました。

5日午後12時30分から兵庫県立赤穂海浜公園の北口正面エントランスにおいて、赤穂市教育委員会教育次長を来賓に迎えて開会式を行った後、全団員による合同基本訓練を行いました。

その後、会場を赤穂市立野外活動センターに移し、友情の集い、キャンプファイヤー、ゲームなどで、相互の緊張をほぐして1日目を終了、宿泊も同野外活動センターの宿泊棟を利用させていただきました。



6日の朝は、「朝の集い」を行った後、午前8時30分からの、手旗受信、ロープワーク、手旗送受信などの競技には、みな真剣な表情で取り組みました。

午後からは、兵庫県立赤穂海浜公園に移動し、ローボート、カヌーの体験とう走訓練や赤穂市立海洋科学館「塩の国」で塩作りの体験をしました。また同科学館では、世界の塩、動物の化石などの見学で見聞を広めました。夕方7時45分からは花火見学をして2日目を終了。

最後の7日は、宿泊所の野外活動センターの屋外清掃や宿泊施設の後片付けを行い、近くの「かんぼの宿赤穂」の会議室で表彰式、閉会式を行い、最後にバイキング料理でさよなら昼食会で大会を締めくくりました。

団員は3日間で培った友情それぞれの心に深く刻み、再開を約束して赤穂を後にしました。

(近畿地区連盟 会長・事務局長 山本勝真)

